

いわざ民報 所行發 社報民さわい (第一八三號) 地部一第 局印電 已克路千 人組部 除九日 月年刊 日 十二一 百五 月一 價定

豊作豫想も今は夢?

食糧対策委員会の反収調査

121.000石

郡下の收穫豫想は食糧対策委員会の調査班の手により集計を急いでみたがこれ程纏つた、これによると收穫豫想は十二万一千石とあり昨年比し早害その他の被害で七千六百石減となつて居り豊作どころか凶作と農民の憤りは大きい

電産 共同闘争準備會

保土ヶ谷、吳羽兩勞組は支持 他では職場大會で態度を決定

電産闘争各勞組代表會議は四日午後十時から市内田邊製作所に開催した、出席者は保土ヶ谷、田邊、日本水素、富士興業、帝國金屬(原町)、吳羽、同カワ工場、大阪造船、國鐵、東北配電

優秀ミシン 各種新式 各種修理 大和屋ミシン

湯本礦務組 反對表明

常務炭礦湯本礦務組は三日午後六時今度電産ゼネストに對する態度を決定するため緊急執行委員會を開いた同會社の聲明、鹿島、内郷、製作所各勞働組合は電産ゼネストを支持し共同闘争に立つ態度をとりつゝあつた

噴火山上に登つた日農

純組合派と社會黨系が對立 郡協議會長問題で俄然激化

農民の組合が、社會黨の組合が、其の後直ちに澄衡委員長の久保し得なかつた不満からと見なし分裂と解消の危機をはらんで日農石城郡協議會長は七日の大野、大浦兩村の支部結成式の後、八就任は行き過ぎの態度となり、日市公會堂に開かれるが、こゝ俄然二十日の各町村代表參集のにも民主化の名にかくれて政治新那規約決定の席上、日野利春ボスの魔手は公然と喰ひ入つて氏から八代氏に決定した會長間野氏個人の縣議會への交渉で八居る、去る十五日議員中の那協議も當分保留して缺員のまゝで議長長の選挙は、各村代表一名置くべしと提案された、これにり書記の高野氏の事も經ず、一を委員に選任委員長に渡邊村の對し各支部は眞向から反對のた久保木安雄氏を擧げて鹿島の八めに未決定に終つた、各支部は知せぬ状態なので八日の大會は代議定と決定されたに抱はらず

防疫衛生方面へ活を 知識層失業者動員

市内各區對抗 學童野球

市内各區對抗の集團赤痢も終熄、漸く終熄、市內各區對抗の集團赤痢も終熄、漸く終熄、市內各區對抗の集團赤痢も終熄、漸く終熄

軟式野球 小名濱實業校 第一回同窓會

第五回縣下軟式野球大會演習、小名濱實業校、第一回同窓會、草野村文化協會では六日草野野開設滿五十年に相當するの

何ぞ草木灰 七萬六千貫 製粉開始

演藝大會

草野交協の主催で、草野村文化協會では六日草野野開設滿五十年に相當するの

磐城俳句會

平俳句會同人主催の秋委磐城俳句大會は七日午後五時から性源寺で催す、兼題は十三夜(後の月)渡り鳥で通し五句とある

製粉開始 第一通信工業株式 粉食協會指定工場

何ぞ草木灰

工費六万二千余圓を投じた市營製粉場は昨年十二月開設以來、面目一新、市内の塵芥處理問題に積極的活躍をつけてゐるが、九月末現在における草木灰の副産物はなんと驚く勿れ七萬六千貫に達した、いづれも市農會を通じて十貫五圓當りで配給してゐるが、この貯り物に平糶方の全農民は感激、農民に與へられた供出先途なくしては申し譯ないといま甘藷供出戦に各部對抗のいも供出給卷を展開してゐる

演藝大會

草野交協の主催で、草野村文化協會では六日草野野開設滿五十年に相當するの

法團 平商工會議所設立公告 設立發起委員長 山崎與三郎

法團 平商工會議所

設立發起委員長 山崎與三郎 法團 平商工會議所 設立發起委員長 山崎與三郎

法團 平商工會議所 設立發起委員長 山崎與三郎 法團 平商工會議所 設立發起委員長 山崎與三郎

